

くらりか活動報告

“くらりか” 理科教室のコンテンツ・実施要領を 日立理科クラブに提供

概要：

“くらりか”では2007年度に日立技術士会の理科教室ボランティアへの支援を受け、14教室を開催し、更に同じく2007年度に日立製作所の第10回日立ボランティア支援プログラム「大きくなる樹」の支援を受けております。

これらの支援を通じて日立技術士会との縁が出来、それを背景にこのほど日立技術士会他が、日立製作所の創業100周年を記念する事業の一つとして日立理科クラブを立ち上げるに際し、“くらりか”のコンテンツ・実施要領を日立理科クラブに提供することとしました。

昨年11月19日“子供の科学力育成のための覚悟”を締結し、先週2月5日日立製作所・日立事業所・訓練校で行われました「日立理科クラブ」の第4回エキスパート研修会において、“くらりか”のコンテンツ・実施要領を納めましたCDを日立理科クラブ副代表 佐藤一男氏に手渡した後、参加された工場の物作りの第一線にいた現業のマイスターを含む37名の方々に小学校高学年生になっていただき、4テーマ（ボンボン蒸気船、ヘロンの噴水、電気ペン、浮沈子）につき模擬理科教室を開きました。



コンテンツCD贈呈



ボンボン船試走

くらりか活動の現況：

“くらりか”の活動は、平成17年11教室、平成18年44教室、平成19年82教室と増え



模擬理科教室説明風景

て来ましたが、今年度は156教室に進する見込みです。地域的にも神奈川県、東京都に加えて埼玉県での活動が急拡大しております。

ご関心のある方は“くらりか”のウェブサイト <http://krpe.net/kurarika.html>にある予定表を見ていただき、実際の理科教室を是非見学していただけたらと思います。

従前理科教室ふしぎ不思議（略称：くらりか）代表
高橋諒吉（37 化工）